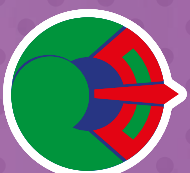


もっと知ろう

みんなの議会



中城村

議会だより

題字: 中城南小学校5年 はまだ たえ 浜田 多恵



中城村ウェブサイトコーナー

Vol. 77

2023年12月5日発行



サースリー
ンチマの花

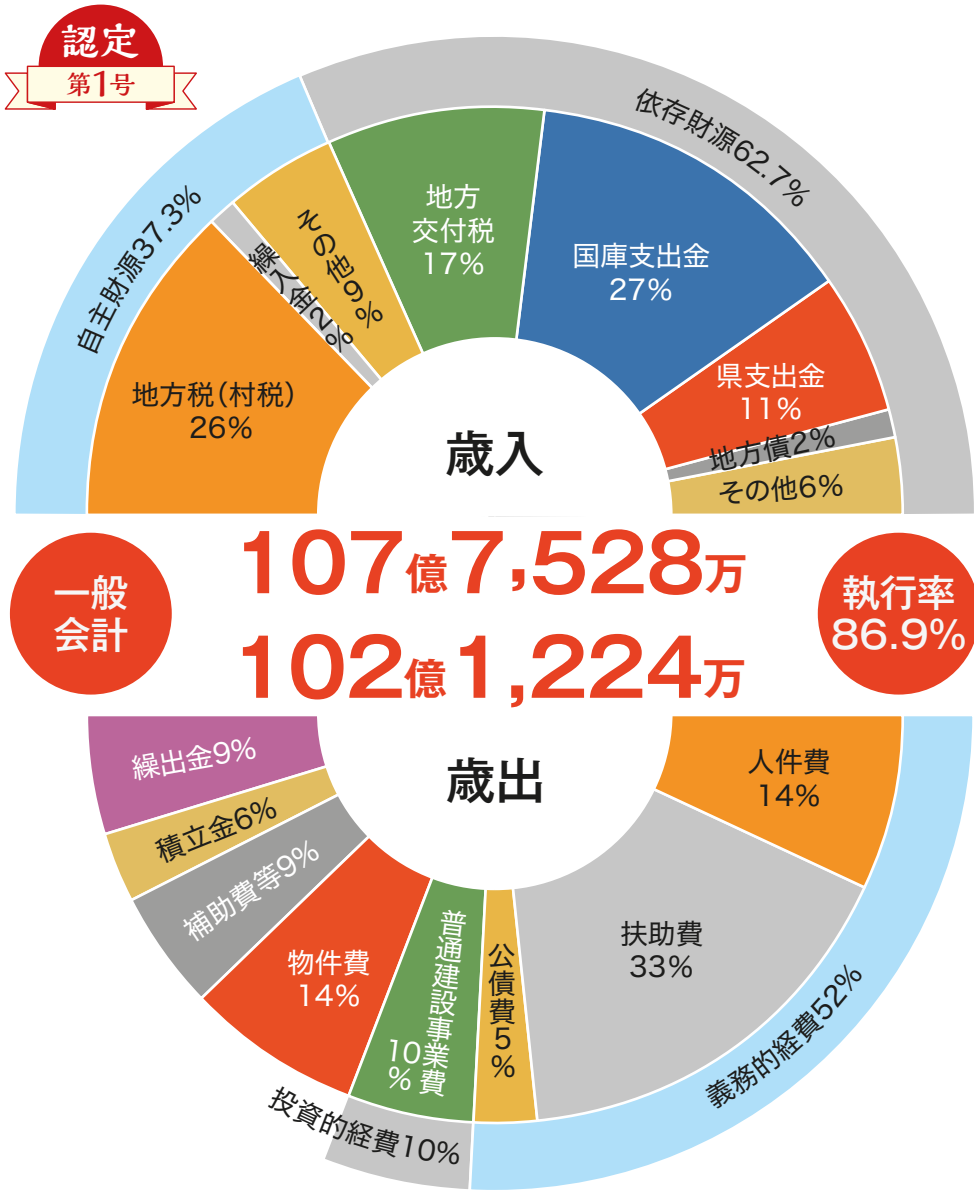
【花ことば】
悠々自適

【撮影場所】
北上原

写真: 津覇小学校 音楽: 芸能発表会
令和5年10月8日

目次

- 令和4年度 決算認定 P2~3
- 研修会 P14
- 9月定例会の主な議案 P4~6
- 共同のまちづくり計画 P15
- 一般質問 P7~13
- 編集後記・題字提供 P16



令和4年度決算認定

第5回中城村定例会

(令和5年9月8日～27日)

特別会計・企業会計決算の議決状況

	会計別	歳入総額	歳出総額	議決結果
認定第2号	国民健康保険特別会計	24億6,449万円	24億5,979万円	認定
認定第3号	後期高齢者医療特別会計	1億6,703万円	1億6,535万円	認定
認定第4号	公共下水道事業特別会計	4億9,501万円	4億8,884万円	認定
認定第5号	土地区画整理事業特別会計	1億4,160万円	7,894万円	認定
認定第6号	汚水処理施設管理事業特別会計	366万円	324万円	認定

認定第7号	水道事業会計	収益的収入及び支出	5億6,650万円	4億6,954万円	認定
		資本的収入及び支出	1億6,036万円	※ 4億 23万円	

※不足する2億3,986万円は消費税調整額、村債積立金、建設改良積立金、損益勘定留保資金で補填

令和4年度一般会計から水道事業会計等の7会計の決算を審議しました。歳入総額から歳出総額を差し引き、令和5年度への繰越額を除いた実質収支額は、一般会計で4億4,408万円、特別会計で7,562万円であり、総額5億1,970万円の黒字決算でした。水道事業会計は、2億4,426万円(税抜)の利益剰余金となった。

令和4年度予算執行における審査結果の各委員会の意見

一般会計への意見

総務常任委員会(所管課:総務課、企画課、会計課、税務課、住民生活課、健康保険課)

★総務課への意見

自主防災組織の全自治会設置促進に向けての説明を積極的に行うこと。

★住民生活課への意見

植物ごみの処理費用の削減と資源化・減量化に向けた実現的取組を行うこと。

★健康保険課への意見

後期高齢者のはり・きゅう助成を今後も継続すること。

建設常任委員会(所管課:産業振興課、都市建設課、上下水道課、まちづくり推進課)

★まちづくり推進課への意見

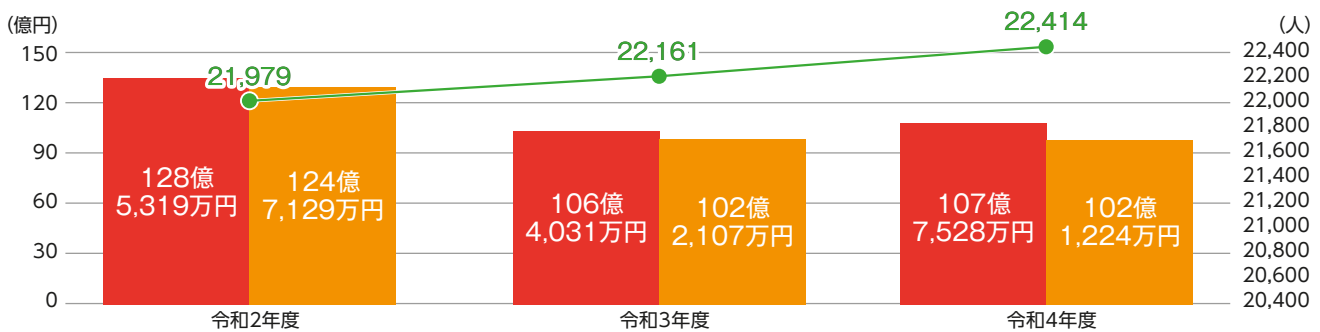
- ①中城中学校の移転、整備にあたっては、災害発生時の避難経路の検討をし、ハードとソフトの両面で災害に強い施設整備が求められる。
- ②将来にわたって健全な財政運営が保たれるよう定期的な検証と改善を図ることを求める。

文教社会常任委員会(所管課:教育総務課、生涯学習課、学校給食共同調理場、こども課、福祉課)

★認定すべきものとして決定

過去3年間の一般会計決算と人口推移(人口統計10月末)

■ 歳入 ■ 歳出 ● 人口



基金残高

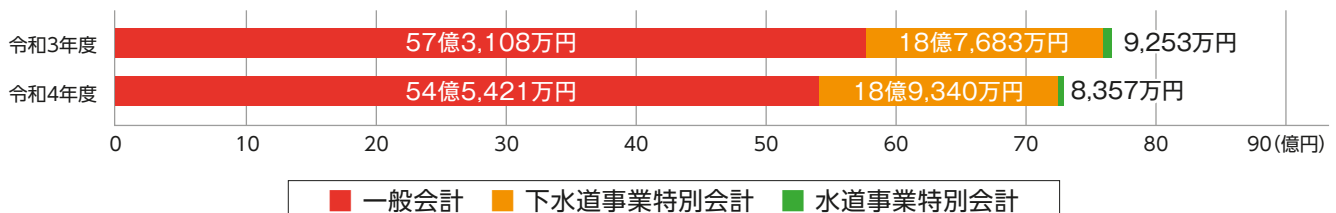
特定の目的のため積み立て、または準備(貯蓄)しておく資金。

財政調整基金	減債基金	庁舎建設基金	人材育成基金	チバリヨ一中城 ごさまる応援基金	公共施設 整備基金	一般廃棄物処理 施設整備基金
8億6,972万円	2億7,384万円	1億313万円	1,661万円	3億1,572万円	8億6,288万円	2億6,100万円
森林環境 譲与税基金	土地開発基金	国保財政 調整基金	南上原土地区画 整理事業基金	汚水処理施設 管理事業基金	合 計	
274万円	1億475万円	0.5万円	2億3,953万円	753万円	30億5,750万円	

※基金とは、特定の目的のため積み立て、または準備しておく資金。

地方債(村債)残高の推移

公共施設や道路、下水道などの整備に充てた借入金。



令和5年 第5回 9月定例会に上程された 議案・承認・報告・請願・陳情・意見書・決議

議案番号	件 名	議案等の概要(提案理由)	結果
議案 第35号	中城村印鑑条例の一部を改正する条例	スマートフォンで個人番号カードを使用し、コンビニで交付が可能になることから、条例の一部を改正する必要がある。	可決
議案 第36号	中城村固定資産税の課税免除等の特例に関する条例の一部を改正する条例	関係法令の改正に伴い中城村固定資産税の課税免除等の特例に関する条例の一部を改正する必要がある。	可決
議案 第37号	中城村こども医療費助成条例の一部を改正する条例	こども医療費助成の対象年齢を18歳到達後の3月31日まで拡充するため条例を改正。	可決
議案 第38号	令和5年度中城村一般会計補正予算(第3号)	歳入歳出予算の総額に、7億457万2千円を追加し、歳入歳出予算の総額を99億9,459万3千円とするため。	可決
議案 第39号	令和5年度中城村国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	歳入歳出予算の総額に、1,340万円を追加し、歳入歳出予算の総額を26億5,304万4千円とするため。	可決
議案 第40号	令和5年度中城村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	歳入歳出予算の総額に、167万7千円を追加し、歳入歳出予算の総額を1億6,357万2千円とするため。	可決
議案 第41号	令和5年度中城村土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	歳入歳出予算の総額に、391万3千円を追加し、歳入歳出予算の総額を2億2,297万5千円とする。	可決
議案 第42号	令和5年度中城村下水道事業会計補正予算(第2号)	当該事業年度に属する債権及び債務として未収金を1,062万9千円、未払い金を755万1千円と整理する。	可決
議案 第43号	令和5年度中城村水道事業会計補正予算(第1号)	収益的収入及び支出予定額159万7千円を補正。資本的収入及び支出予定額25万6千円を補正し、職員給与を5,047万7千円に改める。	可決
議案 第44号	令和4年度中城村水道事業未処分利益剰余金の処分について	未処分利益剰余金 2億4,426万1千円の処分について議決が必要のため。	可決
議案 第45号	令和5年度中城村一般会計補正予算(第4号) ※ハワイ・マウイ島火災への支援	歳入歳出予算の総額に、100万円を追加し、総額をそれぞれ99億9,559万3千円とする。	可決
同意 第4号	農業委員会委員の任命について	花城康樹氏、小橋川達則氏、比嘉盛安氏、川田哲也氏、屋良照枝氏、比嘉康雄氏を任命することに同意。	同意
報告 第5号	専決処分の報告について ([子ども第三の居場所]新築工事第2回改定契約)	改定後の請負金額:6,814万5千円 (増額226万6千円)	報告
報告 第6号	令和4年度決算に係る健全化判断比率	地方公共団体の財政の健全化に関する法律により議会に報告する必要がある。	報告

議案番号	件 名	議案等の概要(提案理由)	結果
報告 第7号	令和4年度決算に係る資金不足比率 (中城村公共下水道事業特別会計)	地方公共団体の財政の健全化に関する法律により議会に報告する必要がある。	報告
報告 第8号	令和4年度決算に係る資金不足比率 (中城村土地区画整理事業特別会計)	地方公共団体の財政の健全化に関する法律により議会に報告する必要がある。	報告
報告 第9号	令和4年度決算に係る資金不足比率 (中城村水道事業会計)	地方公共団体の財政の健全化に関する法律により議会に報告する必要がある。	報告
報告 第10号	令和4年度沖縄県町村土地開発公社事業報告 及び決算報告	令和4年度事業・決算・資金報告	報告
陳情 第6号	地元産品奨励及び地元企業優先使用について (要請)	地元産品奨励及び地元企業優先を推進し企業の 育成強化と雇用拡大を図り経済の活性化に 努める。	採択
陳情 第7号	県産品の優先使用について(要請)	県産品の需要拡大を図り、企業の育成強化と雇 用拡大を促進し、県経済の活性化に寄与する。	採択
陳情 第9号	学童クラブが抱える課題と解決を求める要望書	9月定例会中での調査が進まず、閉会中での調 査及び審査を必要とするため継続審査とする。	継続 審査
陳情 第10号	健康保険証の存続を求める陳情書	保険証の廃止により、保険証を持てず、診療が 受けられない人が出ないように、健康保険証の 存続を求める。	採択
意見書 第3号	健康保険証廃止の中止等を求める意見書	陳情第10号の採択により各関係機関へ健康保 険証廃止の中止等を求める意見書を提出する。	可決
決議 第1号	植物ごみの減量化・資源化に向けた取組みへの 決議書	浦添市への広域化移行を前に、植物ごみ処理費削 減・資源化・減量化に取組み、循環型社会の早期実 現を要望する。	可決

議案のピックアップ

可決
議案第45号

ハワイ・マウイ島への100万円寄附 「令和5年度中城村一般会計補正予算(第4号)」 9月定例会にて全会一致で**可決**

米ハワイ州マウイ島の山火事では、多くの死者や行方不明者が出るなど大きな災害が起きた。寄付金を補正予算で可決し9月29日に、沖縄ハワイ協会へ送付された。

質 疑

【大城常良】 ハワイと中城も強い絆で結ばれており、早期に支援金を計上したことについて評価します。支援金の100万円について、近隣市町村との均衡を図り補正予算計上とのことだが、低い額だと感じている。村として独自の額の判断は無かったのか。

賛 同

【新垣 修】 被災者を支援し島の復興の後押しのため不可欠と考えます。この支援金が被災者の生活再建や島の自然環境の回復に役立てることを願い、賛同します。

討論のクローズアップ

同意

同意第4号

「農業委員会委員の任命について」に対する

賛成討論、反対討論について 農業委員会委員の選任に対し討論がありました。

委員の任命に賛成

- 【石原昌雄】 中城村は、女性の農業委員がいないことをずっと指摘されてきた。女性が農業委員に推薦され、今こそ中城村が変わるチャンスだと思うので、原案に賛成です。
- 【金城 章】 議員の立場で、別の立場の役職も持っていらっしゃる方はたくさんいます。お互いの役職をこなせるものだと思っているので、原案に賛成です。
- 【仲松正敏】 建設常任委員として農業委員会でも頑張れば本人の関心も深くなり、それが村の農業の発展にもつながると思います。原案に賛成です。

委員の任命に反対

- 【新垣善功】 議員からの「推薦はできない」とは書かれていないため、推薦できるとの執行部の判断だと思うが、議員が農業委員を兼ねることは好ましくないという立場から原案に反対です。
- 【安里清市】 農業委員会を所管する委員会に所属しており、副委員長という立場の方です。重要案件において利益相反の立場になることも十分考えられるので原案に反対です。
- 【新垣博正】 利益相反は紛れもない事実であるので、原案に反対です。
- 【大城常良】 議員と農業委員というのは相反しているので原案に反対です。

起立採決の結果

議員	採決の結果	小橋川恵美	玉那覇登	比嘉護	桃原清	新垣貞則	安里清市	新垣修	屋良照枝	大城常良	比嘉麻乃	仲松正敏	金城章	新垣博正	新垣善功	石原昌雄	伊佐則勝
同意第4号	多起数立	○	×	○	○	欠	×	○	-	×	○	○	○	×	×	○	議長

「○」:賛成 「×」:反対 「欠」:欠席 「-」:退席 =※原案に対しての採決

ごみ処理問題への決議書

決議第1号 植物ごみの減量化・資源化に向けた取組みへの決議書

令和4年度における「ごみ焼却施設青葉苑」への総搬出量は6,515トンで、その種別の可燃ごみの量は、5,870トンで90%を占めています。その内、可燃ごみに含まれる「木・竹・わら類」いわゆる植物ごみの量は、14%を占めており、その重量は822トンになっております。焼却施設「青葉苑」は中城村と北中城村の組合施設として運営されており、搬入量割・人口割・均等割で定められた負担金額を両村の一般会計予算から運営費に充てております。

822トンに関わる処理費用金額は約2,500万円で算出され実績翌年度に本村の一般財源より組合施設に負担金として支出されます。

植物ごみの現状は、分別されずに可燃ごみとして焼却されており、年々増加の一方となって処理費用は財政負担にも大きな影響を与えており早急に実効性のある取組みを図ることで「植物ごみ」の処理費用の抑制にもつながり、村財政の健全化にも大きく寄与するものと考えます。

また、植物ごみの減量化に向けた取組みを実現させるにあたっては、村の環境負荷の低減にもつながり資源循環型社会の形成に向けて有効性のある取組みの方策として期待されます。

よって本村議会では、先進的地域を見据え、浦添市への広域化移行を前に、植物ごみ処理費削減・資源化・減量化に向けて、早期実現の取組みを行うよう要望いたします。

以上決議します。

令和5年9月27日 沖縄県中城村議会

宛先 中城村長

ご存知ですか？

ごみ処理に関わるお金の問題？

ごみ処理予算に

2億3,170万円 これ全て村民の税金

①家庭からの厨芥類(生ごみ)の年間量470トン→1,450万円

②庭木・枝葉・雑草(植物ごみ)の年間量822トン→2,500万円

処理費用

減量

生ごみや生木・生葉の50%は水分→乾燥させたり、水気を切って出すと年間15%～20%減量化になります。

③紙・古布類

年間量3,350トン→1億220万円

減量

★リサイクルや★リユースあるいは

★資源ごみとして排出

10%～15%家庭の取組みで減量化になります。

処理費用

村民一人一人の意識向上で年間15%減量化に繋がれば3,500万円の財源が村民の福祉事業等の予算に組めます。



村政を問う!

一般質問

令和5年9月定例議会

※質問者が会議録から要約した原稿を編集しています。

安里 清市

- ①村道新垣中央線の改修に向けて
- ②新垣と当間の間の通学路の整備
- ③改定中城村地域防災計画

比嘉 麻乃

- ①高齢者支援 ②水難事故防止 ③「しまくとうば」

石原 昌雄

- ①台風6号の災害対策と支援は ②交通安全対策
- ③子ども第三の居場所の進捗と地域説明

屋良 照枝

- ①台風6号の被害状況

大城 常良

- ①小・中学校建設 ②村民体育館のパネル落下 ③災害対策

新垣 博正

- ①災害対策

新垣 修

- ①共同のまちづくり・意見公募(パブリックコメント)を求めた方策の成果は
- ②台風被害対応に向けた課題策・自治会との連携は
- ③「島にんじんの日」に向けての取組

比嘉 護

- ①台風6号 ②補助金交付団体 ③北中城村との共同のまちづくり ④県議とのコミュニケーション強化

玉那覇 登

- ①災害対策 ②新型コロナウイルス関連 ③マイナンバーカード

小橋川 恵美

- ①中学校の制服 ②小・中学校でのICT活用取組
- ③不登校児の対応 ④高校生へパソコン購入金の一部助成

金城 章

- ①里道拡張整備 ②宜野湾横断道路
- ③旧役場跡地、中学校跡地の利用 ④台風災害
- ⑤農家の支援 ⑥小学校舎工事

新垣 貞則

- ①久場地区の施設整備
- ②中城小学校区及び中城南小学校区の施設整備
- ③自治公民館に書記を配置して地域活性化を図る

桃原 清

- ①新川1号橋工事の件 ②災害関連

村道新垣中央線の改修に向けて



安里 清市 議員

議員 本事業については平成30年、令和元年そして令和2年と令和3年の合計4度にわたる一般質問で取り上げさせていたいただきました。また「村道新垣中央線早期整備着工について」の要望書を、平成30年12月4日付で、新垣自治会会長及びサンヒルズタウン自治会会長との連名で提出。このような経緯からこの度の事業採択に向けて動き始めることにつきましまして大変高く評価いたします。

工事の取り組み予定と、村道の取り付け部分に近いサンヒルズタウン集落の排水路側溝整備工事を設計に盛り込み舗装構成改良事業の付帯工事として事業は進められないか。

都市建設課長 令和6年度に実施設計、令和7年度以降に施工する予定です。サンヒルズタウン側の同村道の終点部分については実施設計をもとに今後検討はできるかもしれません。

議員 同側溝の整備については、先の要望書にも明記してあります。立派な事業ができるよう期待します。

村長 議員には初当選以来、この問題を取り上げ、また、ご提言いただき感謝申し上げます。油断なく完成するように見守ってまいります。

新垣と当間の間の通学路の整備

議員 この通学路を災害時の避難道として本格的に整備できないか。

教育長 この道路は通学路としては適しない為、通学バスを運行してまいります。

都市建設課長 村においては東西を結ぶ道路が少ない事は認識しています。

県の補助メニューを探りながら県の事業としても要請しながら進めていきたい。

中城村地域防災計画の改定

議員 改定に向けた進捗状況は。

総務課長 7月に契約を終え、住民との意見交換会については調整中です。計画自体は令和5年度中に完成予定です。

議員 発電所での事故対応の記載予定、特に住民避難計画について。

総務課長 必要な事項ととらえており、改定計画の契約書、仕様書にも掲載しています。

議員 改定計画に基づく訓練が実施できるよう頑張っていたきたい。



サンヒルズタウン近くの村道と側溝



比嘉 麻乃 議員

高齢者支援

議員 高齢者が元気で長生きしたくなるような、豊かで活力ある中城村を実現するためには、高齢者支援をさらに充実させる必要があります。考えを伺います。

村長 福祉課と相談しながら踏み込んだ形での支援ができないか検討していきたいと考えております。

議員 高齢者の見守りについて伺います。

福祉課長 緊急通信システム、高齢者等配食サービス、保健飲料給付事業の3つが中心となっております。

議員 台風や地震、豪雨の災害時の高齢者支援について伺います。

福祉課長 担当職員による個別事案への対応や災害時要援護者の管理システムによる対象者情

報の集約を行っております。

議員 毎年9月を「シニア月間」とし、護佐丸バスの無料券配布や吉の浦会館でお芝居を企画し、高齢者を楽しませる考えはあるか伺います。

福祉課長 現在、福祉課の方では実施する考えはございません。

議員 熱中症予防と快適な睡眠がとれるよう、ご自宅にエアコンが1台もない、高齢者へエアコン購入費用を助成する考えはありますか。

福祉課長 次年度の事業化に向けて調査研究を進めているところです。

水難事故防止

議員 児童生徒が水難事故に遭わないための安全指導について伺います。

教育長 子供たちの安全が第一だと考え、事件事故の未然防止に徹するよう、校長会、教頭会などで毎回、危機管理について話しており、特に夏休みに入る前は水難事故、交通事故の未然防止について周知するよう話しております。

教育総務課主幹 水難事



※こんな質問もしました。
●「しまくとぅば」の普及と継承

故の発生が夏休み中に多くあることから7月の校長会において安全指導を必ず行うよう確認しました。

議員 水難事故は海や川などの水遊びの中で、洋服を着たまのケースが多いようですが本村の全学校で服を着たまふ「着衣水泳授業」を夏休み前に実施できませんか。

教育総務課主幹 着衣水泳は不意の転落事故に大きく役立つと考えています。今後、学校と計画を立てていきたいと思



石原 昌雄 議員

台風6号の災害被害と支援は

議員 沖縄本島を直撃した台風6号は村内、県内に多大な被害を残した。①農作物の被害・支援策は。②道路等の被害は。③高齢者や独居家庭の支援は。④断水の原因と対策は。

産業振興課長 農作物の被害は、サトウキビ、へちま、オクラ、バナナ等が多い。被害を受けた農業者にネット資金等の融資の支援を行う。

都市建設課長 村内道路の被害は、カーブミラーの破損、道路冠水や砂、海藻の打ち上げ、倒木での道路封鎖、道路陥没。

福祉課長 地域住民等の協力で南上原地区の独居55世帯、他5世帯に給水袋2袋ずつ配布。台風

時の安否確認、災害時要援護者の個別支援方法を検討する。

上下水道課長 断水の原因は県企業局新垣増圧ポンプ場の停電で送水が停止。村は緊急断水をすることをホームページや防災無線及びLINEで周知。役場に緊急給水所を設置。

交通安全対策

議員 南上原地区の信号機及びカーブミラーの設置を伺う。①県道29号線のドラッグモリ近くの交差点に信号機、横断歩道表示は。②同交差点から西側の急カーブにカーブミラーの設置は。③村内の信号機設置要請箇所は。

住民生活課長 ①横断歩道要望書を宜野湾署に提出、協議中。③設置要請箇所は南上原中城ファーム交差点、登又ローソン前右折信号機切り替えの2箇所。

都市建設課長 カーブミラーは検討したが出入りに支障とのことで同意が取れず他の方法を検討する。



子ども第三の居場所の進捗と地域説明は

議員 ①工事の進捗は。②事業説明は近隣住民にも行ったか。

村長 今回初めてのB&G財団からの支援であり、第三の居場所づくりの今後にも繋がる。

こども課長 8月末現在80・59%で計画通りの進捗。近隣住民に対しては今後説明会を実施する予定。

災害の備えは大丈夫！



屋良 照枝 議員

議員 大型で強い台風6号の被害、停電・断水・農作物・浸水・道路決壊など当局がまとめている被害状況を伺う。

村長 我々行政も私自身も想定以上のものが来たというのが実感で、人命に関わる事がなかったのが幸いでした。今後はこれを契機に「災害は忘れた頃にやってくる」ではないけれど少々油断をしていたと反省しているところです。

総務課長 停電は最大で約6,900戸、断水は緊急断水を防災無線等で呼びかけを行った時期で6,151世帯、1万2,188人に影響。農作物はサトウキビ、野菜作物、ヘチマやオクラ、果樹ではマンゴー等の被害が多くあります。冠水や浸水の被害や道路崩壊

等10件、家屋や建物の損壊15件、その他倒木や車両の破損等が数十件、人的被害、強風による転倒など2件、海岸護岸の崩落は1件、砂や軽石の漂着は村内各所で被害が確認されています。

議員 農林のセーフティネットを活用して農作物の被害が植えた時期や収穫間近だったのか、きちんと金銭的な率で助成できるような仕組みを農家さんへ当局も手助けし声かけて助成して頂きたい。

議員 避難場所、利用状況はどう対処したか伺う。

総務課長 村役場を避難所として開設し、延べ17世帯、37人利用。停電に伴う充電支援機器を設置。村民体育館では、入浴支援、シャワーを数十名の方が利用しております。

議員 避難所で当局の対応する職員体制を伺う。

総務課長 24時間2人体制で管理職あるいは係長職で行いました。夜間は男性職員、昼間、朝には女性管理職員も動員して対応しました。それ以外に警戒本部に総務課

の職員が常時おります。**議員** こういうときの備蓄の食料配布はありましたか。

総務課長 南上原地区の老健施設へ、飲料水と備蓄食品、あとパンやお菓子を2日間配布しております。

議員 備蓄に関しては、ぜひ申し出があれば一般家庭でも配布して今後の台風、災害に備えて自主防災や公民館に自動発電設備を考慮して頂きたい。



大城 常良 議員

小・中学校建設は

議員 ①建設計画の進捗状況は工程表に沿って進んでいるか。②中小の児童数増加による教室数の変更及び、予算処置に影響はあるか。③幼稚園閉園に伴う建物解体、借地返還の取組みは。④各学校で発生した事件・事故・苦情等の件数、及び発生した場合の処理対応は。

村長 ①村内初のPFI事業で今後もしっかり建築、完成まで注視していきたい。

教育長 学校現場との情報交換、意見も取り入れて子どもたちが学習しやすい教育環境にしたい。進捗は計画通りに進んでいます。

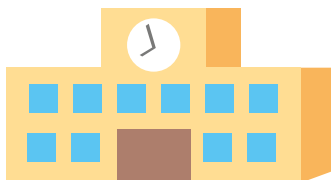
議員 今回、小・中3校の建設費用が100億円以上になる大変大きな予算規模になるが、職員

配置の体制は十分整っているか。

教育長 両小学校、中学校を同時に進めていく状況で、人事担当、総務課、村長、副村長とも相談して対応していく。

教育総務課長 ②当初計画の12教室から3教室増の15教室へ変更しており、教室増分の建設事業費は4億円程度増額になる見込みで単費になる可能性ががあります。③今年度中に解体作業を進め、解体作業終了後は借地地権者へ返還します。

教育総務課主幹 ④各学校で発生した事件・事故等は学校が作成する緊急第一報で把握しており、令和3年度が9件、令和4年度が6件で苦情や相談は学校と保護者相談会や村教育委員会の指導助言となつていきます。



村民体育館の
パネル落下は

議員 天井のパネル落下により、安全を考慮して使用禁止になっているが現在の状況及び、今後の取組みは。

生涯学習課長 地震により体育館の天井パネルが1枚落下したほか、十数枚が枠からずれる被害があり落下する可能性がある。今後の予定は危険箇所を調査して、修理、復旧を行い11月から使用再開できるように進めていく。

議員 ガソリン価格の上昇や物価の高騰により、村民の暮らしは非常に厳しい。村民の立場に立つて村民の暮らしを守るために汗をかいて仕事に励んでいただきたい。

※こんな質問もしました。
●台風6号の災害対策

一般質問



新垣 博正 議員

公共物の
維持管理状況

議員 集落内の排水溝に土砂が堆積し水はけが悪く、雨天時にはあふれ出し悪臭を放つケースもあり日頃より点検、維持管理に努めるべきと考えます。

都市建設課長 住民からの通報やパトロール時に現場状況を確認し、早急な対応に努めます。

議員 村道の維持管理状況についてお答えください。

都市建設課長 村道数381路線あり破損箇所があった場合は修繕など行っております。

議員 アスファルト舗装もされてないため草木が生い茂り全然行き届いてない認定道路も多数あり災害時の避難道路として緊急時にも通れるよ

うに徹底して維持管理すべきでは。

都市建設課長 財政的な面もあり全てに対応することは現実的に困難ですが、補助メニューも活用しながら対応してまいります。

議員 街路樹の維持管理状況についてお答えください。

都市建設課長 松や黒木等を選定し植樹されています。車や歩行者の通行に支障があった場合は剪定、伐採し対応しております。

議員 県道等は災害に適した樹木の選定や維持管理方法について研修を行うとの報道もされています。参考にしながら学ぶことを要望します。

議員 消火栓標識が経年劣化している箇所が見受けられます。維持管理状況についてお答えください。

上下水道課長 年1回252基を点検して、標識については消防組合で管理しており情報提供し対応に努めます。

台風6号の
被害状況は

議員 8月上旬の台風6号被害状況及び被災者支援の相談窓口を役場内に設置すべきと考えます。

総務課長 停電6、900戸、断水6、151世帯、12、188人に影響。農作物被害多数、道路崩壊等10件、家屋等の損壊15件、倒木や車両破損数十件、転倒によるケガ2件、護岸の崩落1件を確認しています。被災者支援の相談専用、特設ではないが一時的な相談窓口は総務課で対応しています。

村長 反省点も多々あり、支援を要する方々へのアフターケアをしかりとていき、今後に生かしてまいります。

共同のまちづくり
住民意見の求め方

新垣 修 議員

議員 ①意見公募の結果は。②住民に分かり易い書式になつていたか。③中部広域移行への大切な公募だと理解されていたか何う。

都市建設課長 ①総数が44名。総人口に対し、総数比率は0・19%となります。

②分かりづらいなどの意見もありました。

③移行への点では理解される公募とは言えなかったかもしれません。

議員 意見公募が最重要で氏名やメールアドレスは任意での書式に改善を行うべきです。

今後の取組に住民説明会・意見を求める場はあるのか何う。

都市建設課長 土地利用の制限など、地域との合

意形成を図る為、説明会等は行つていこうと思つております。

議員 『前例のないことを行つています。住民説明会も、前例のない密な取組を一つ一つ丁寧に行う事を要望します。』

自治会と行政連携の
災害対応策

議員 ①台風災害(3日以上)の停電・断水時)におけるマニュアル等はあるか。

②事務委託者や自治会長への伝達、連絡手段、方法があるのか。

総務課長 ①対応マニュアルの策定はありません。断水は、上下水道課で策定があります。

②伝達方法は電話での方法で考えています。

議員 地域で対処した行為や今後の課題、対応策、地域でできる共助の行為行政と地域による連携、情報の共有、要望事項など、協議の場を設けたかどうか。

総務課長 行っております。

議員 自治会長会において自主防災組織、各自治会で今回の災害対応するためには、行政との連携で必要な課題として①機材活用方や防災に關しての状況対処方など勉強会や情報の場がない事。

②リアルタイムで情報を共有できるシステムを構築してほしい。

③非常発電機の貸出制度があれば、充電拠点や災害支援に活用してみたいとの声がありましたので検討してください。

「島にんじんの田」で
村民には何の恩恵

議員 セレモニーだけではなく村内の飲食店でも島ニンジン料理を提供出来る様な取組を実施して!これは村民からの寄せられた声です。





比嘉 護 議員
まもる

台風6号

議員 被害状況を伺う。
停電・人的被害・各産業等や高齢者が動けなくなった場合は、一人暮らしのリストアップや、連絡方法は、災害のマニュアルはあるのか。

総務課長 停電は、6、900戸、断水は、6、151世帯。冠水等、崩落10件、建物破損15件。転倒は2件。農産物の被害も多かった。

福祉課長 高齢者は、連絡がない限り、把握は出来ない。配食サービス者が訪問時に異常に気付いたら、連絡が入る仕組みになっている。リストは、県の調査を参考。連絡方法は、民生委員が行う。マニュアルは、村独自ではない。

議員 いろんな意見が出たので、それを教訓に活かしてほしい。特に、台風

被害補助金は村民に知らせて対応してほしい。

補助金交付団体

議員 青年会・婦人会について、目的・予算・休会中の支援は。

村長 当間の綱引きを観て、感銘を受けた。老若男女、子どもや、青年の皆さんも活発で、素晴らしいお祭りだった。地域のこういう団体は、つなぎ留めておくべきだと感じた。

生涯学習課長 青年会と婦人会は休会中。元青年会、元婦人会OB、OGと意見交換の場を設けたいと考えている。

教育長 先月、委員会会議でも話し合いを行った。手だてがないか検討しているところだ。

議員 各団体の活動は重要であり、村としても支えてもらい、村を盛り上げてほしい。

北中城村との共同

まちづくり進捗状況は

議員 現在の進捗状況を伺います。

都市建設課長 パブリックコメントでの意見を基に、十月をめどに計画を

策定する予定。

議員 今後、県との調整もあるので引き続き、宜しくお願いします。

県議とのコミュニケーション強化

議員 今後の政策等をより円滑に進めるために、県議との連携は重要だ。北中城村との共同まちづくり、中部広域への移行、東海岸サンライズ構想を踏まえ、情報共有は不可欠である。

村長 多岐に渡ることから、新垣光栄県議を中心に、一緒にやっていきたい。更に、近隣の県議の皆様と私も、協力していきたい。



まちづくり会議

婦人会活動



台風

青年会活動



玉那覇 登 議員

災害対策

議員 台風6号で本村の被害状況を伺う。

総務課長 被害状況は、停電最大約6、900戸、断水6、151世帯、1万2、188人に影響がありました。

農作物は、サトウキビ、野菜作物、ヘチマやオクラ、マンゴー等、露地栽培の作物被害が多くありました。

冠水、浸水、道路崩壊10件、倒木や車両の破損等数十件、人的被害は転倒2件、海岸、護岸の崩落1件、砂や軽石等の漂着は村内各所で確認しています。

土砂災害警戒区域指定の変更と対策

議員 津覇の土砂災害警戒区域（イエローゾーン）から、土砂災害特別警戒

区域（レッドゾーン）に指定変更されました。対策を伺う。

都市建設課長 土砂災害警戒区域や地滑り防止区域の指定は、沖縄県が実施します。地滑り防止区域に指定された場所は、順次、県が地滑り対策工事を行って現在、奥間地区の地滑り防止区域指定に向けて同意取得作業を行っています。

新型コロナ関連

議員 第5類移行後の医療の現状や医療費への影響を伺う。

健康保険課長 医療費は、他の疾病と同じように健康保険が適用され、一部自己負担となっています。ただし、高額なコロナの治療薬と入院費の一部が9月末まで公費負担です。

議員 第5類移行後の村のコロナ対策業務の変更点等伺う。

健康保険課長 食料支援は3月で終了、現在は感染対策や感染状況等をホームページに掲載し、情報提供を行っています。

マイナンバーカード

議員 利便性向上のマイナンバーカードが様々なトラブルが続出して、返納する動きもあり心配されます。そこで本村の全体の取得率は何%か。65歳以上の取得は何%か。健康保険証と紐づけているのは何%か。65歳以上は何%か伺う。

住民生活課長 取得率は、8月末時点で63・6%です。全体の申請件数、交付件数は、J-LISから送信される情報から確認できますが、年齢別の確認はできません。総務省の公表で全国の65歳以上の取得率は78・8%です。保険証の紐づけに関しては、把握できません。





小橋川 恵美 議員

中学校の制服

議員 中学校の女子の制服は、夏・冬服と色が変わり通年利用ができず家計の負担が大きいと保護者からの声もあり、ジェンダー平等の観点から男女の制服のデザインも見直す時期ではないかと考えますが今後、変更する予定はあるか伺います。

教育総務課主幹 現在のところ保護者の経済的負担も増えるところから変更予定はなく、ジェンダー平等の観点から制服の在り方については生徒本人や保護者からの相談があれば、個別に制服の選択などを踏まえ、柔軟に対応しております。

議員 女子の制服の夏・冬服の色を統一してスカートに関しては通年利用できるように、男子の

シャツには、ノーアイロンへ変更し家事の負担が軽減できるように等、またジェンダー平等の観点からも今後、デザイン含め生徒や保護者の意見も聞きながら検討を要望します。

教育総務課主幹 制服等を含めまして学校を取り巻く社会環境は変化していますので今後、児童生徒が積極的に話合う機会をつくり、保護者の要望をききながら検討していきます。



不登校児の対応

議員 今年度の小学校・中学校の不登校児の人数を伺います。

教育総務課主幹 7月末現在、不登校とされる30日以上欠席者は、小学校11名、中学校14名の合計25名となっています。

小・中学校のICT活用の取組状況

議員 コロナ禍で児童生徒へ配布されたタブレットは、現在授業でどのように活用しているか伺います。

教育総務課主幹 具体的には、教科書等の指導において教師による教材の提示や、児童生徒がインターネットを用いた情報収集、自己の学習の記録として写真や動画機能も利用しています。

議員 ICTをさらに活用して自宅でも学習できる環境整備し長期欠席や病気で休みした生徒が学校に戻りやすい環境整備を要望します。

教育総務課主幹 ICTを用いた学習支援は今後、必要になると思いますので考えていきます。

※こんな質問もしました。
● 高校入学時のパソコン購入費に一部助成を



金城 章 議員

農業の補助のアップを

議員 農家の支援対策として農業補助アップの考えはあるか。

産業振興課長 農業の補助につきましては、毎年度購入額の10%を補助しております。

議員 現状の補助率では近隣市町村より農業の補助が少ないと考えるが、村長・副村長、補助率アップは考えられるか。（村長・副村長 答弁なし）

産業振興課長 中城村は購入額の10%。うるま市が30%、沖縄市が25%、西原町が20%、北中城村20%で新年度予算、12月の補正予算で協議して農家のために20%以上を目標に頑張りたいと思います。

中城村旧集落地区の里道拡張整備を

議員 緩和区域内の里道整備計画はあるか。

都市建設課長 里道については舗装など整備は基本的に計画中です。現在のところございません。

議員 旧集落の里道拡張整備（住宅緩和区域内）です。本村には旧集落跡地が多くあります。以前では1800（1間）と大きな馬車道でしたが、現在では狭く利用ができない状況です。そこには拡張整備が必要です。計画の考えはあるか。

都市建設課長 里道は本来、法定外道路で平成16年国より管理の移管を受けております。里道整備を行う場合、無地番の道路ですので国よりの補助メニューなどございません。現在のところは建築をする際にこの里道を接道要件として使える場合は建築される方で整備を行って許可を下ろしている状況でございます。

議員 村民が建築する場



※こんな質問もしました。
● 宜野湾横断道路
● 県道29号線計画
● 学校建設
● 台風時の災害

合に道路整備（里道拡張）も自ら行うのは負担が大きいと考えます。住宅を増やすためにも緩和区域の里道は拡張を計画すべきであると思っています。今後の住宅増を目標す様、村単費の予算でも道路整備は行うべきと考え整備を望む。

都市建設課長 ①排水路設置の要望箇所は、沖縄県の所有地があるため占用可能か確認します。所有地間の排水処理になるため、個人負担の整備になる。②県のほうで所管の位置が不明であり、整備は所管が決まっ

議員 登又児童公園遊具のすべり台、ブランコなどの部分に劣化が見られ危険である。村内児童公園の遊具危険箇所修繕の取組は。
都市建設課長 今年度、遊具の点検を行い、遊具ごとの損傷具合を確認して、優先順位を決めて対応したいと思います。

中城小・中城南小、校区内の施設整備



不二宮工業周辺の護岸陥没

久場地区の施設整備



新垣 貞則 議員

議員 児童公園で小・中・高校生が野球を楽しんでいる、簡易ネットは劣化して危険であるが、バックネット設置の取組は。
都市建設課長 バックネットは、補助事業は低いので、県と協議の中で可能な限りできるように協議。



公民館を活用して健康講座

議員 各地区の公民館を活用したり、子育てを促すために、久場地区を書記配置のモデル地区に指定して、地域活性化を図る考えはないですか。
教育長 私としては非常に地域活性化をするためには大事だと、今までの経験上思っています。が、予算面もありますし、全体で検討しないといけない事項だと思います。

自治公民館に書記を配置して、地域活性化を図る



木のすべり台・ブランコなどに劣化



議員 2級村道新川線に架かる新川1号橋長寿命化工事について、工期の変更及びその原因について伺う。
都市建設課長 当初工期は、令和4年10月14日から令和5年2月28日までですが、令和5年12月末まで変更する予定であります。原因は設計と異なった線形での施工を行ったからです。

新川1号橋工事



桃原 清 議員

台風等による自然災害

議員 台風6号による災害で、村道新川線が崩壊し通行出来なくなった現場は、緊急対応で通行は可能となったが、再度復旧工事が必要であり今後の予定について伺う。
都市建設課長 新川線は橋梁掛け替え工事を行っており、橋梁の工事を完成させ、その後本復旧工事を行う予定です。

議員 4年前に北上原地内で土砂崩れにより、数基の墓と参道が埋まる災害があった。今年8月に工事に関する説明会が開かれたが内容を把握しているか伺う。
都市建設課長 内容については施工方法、御遺骨の回収から引き渡しに関する説明、墓地参道の復旧に関しては県の事業では復旧する事は出来ない事を説明したとの事です。

議員 以前、北上原安里は、南部林業事務所のおかげで、地滑り防止区域へ指定予定の箇所となっており、防止区域指定後に対策工事が行われると思われま。村の管理道路である歴史の道については、道路崩壊を事前に防ぐため、法面に緊急対策を実施する予定であります。

議員の心構え・心がけたいこと 中部地区町村議会議員・事務局職員研修会

令和5年10月10日(火)北谷町

研修は第1部で議会運営事例報告について第2部で議員の心構えについて、第3部で新聞記事からと題して沖縄県町村議会議長会アドバイザーの石垣安秀氏を講師に迎えて進められました。

本稿では第2部の議員の「心構え」についての中から紹介します。まず①議員は全住民の代表者であること：自分の支持者だけの代表ではない。②大局的判断に立つこと：地域の全体、住民の全部を念頭に判断し発言すること③議会の権限には限界があること④出席義務を果たすこと：議員の身分は一身専属権であり、必ず出席すること。私事優先は厳に慎まなければならない。その他に5項目にわたる項目が述べられました。

また、新議員として心がけたいことや一般質問で留意し、努力したい事項なども事例を交えて紹介されました。

議員として議会優先で活動してまいりましたが、研修を受けることにより自らの立場を再認識し、今後の活動にも留意していきたいと思います。（安里 清市）



～失敗から学んだ～ 地域農作物の魅力と農業の可能性

沖縄県町村議会議員・事務局職員研修会

令和5年11月8日(水)読谷村

野菜ソムリエの徳元佳代子氏の講演会は、農家の長男嫁として自宅介護や子育てをしながらご主人と農業経営を33年され、現在も農業を柱に幅広く活躍され、これまでさまざまな農業経営に取り組んでこられた実例の失敗談やアイデアをたくさん紹介くださいました。

ご自身が辛い病気の経験をして身をもって感じた命の大切さ、それにつながる食生活や野菜を摂ることの大切さ、さらに学びなおした沖縄島やさいの栄養価と今後の島やさいの大きな可能性やこれから農業が減少していった先の我々消費者の健康へのリスクなどを笑いや涙を交えながら話していただき、経験豊かな人生を歩んでこられ、女性ならではの着眼点で生産から販売・加工などの農業ビジネスとして今後の沖縄農業への可能性のヒントをたくさんいただいた研修会でした。

（小橋川 恵美）



地方公営企業会計に関する監査のポイント 沖縄県町村監査委員協議会 監査委員・監査職員研修会

令和5年11月9日(木)那覇市

地方公営企業会計監査に関し、公認会計士・税理士の渡部淳一先生を講師に迎え、研修会が開催されました。

1地方公営企業の経営改革、2地方公営企業会計に関する監査のポイント、3企業会計の仕組み、4官庁会計から企業会計への組み替え、5財務諸表の読み方、6決算整理仕訳、以上の内容で研修が行われました。

定期監査では内部統制、システム統制、収入債権管理等が必要であり、例月出納検査では、現金の出納と証拠書類との照合、試算表の確認、決算審査においては、財務諸表、総勘定元帳の照合等を行う。企業会計においては発生主義・複式簿記、区分経理、各種決算書類の導入が必要である事を学んだ。

（桃原 清）



中部広域都市計画区域指定変更(移行) への課題と取組み

令和元年中城村、北中城村は「地域が求めるまちづくりを実現する為として
「那覇広域都市計画区域指定」の解除と中部広域都市計画区域への指定」を
県に要請しました。

令和2年県より、まちづくり構想に留まらず両村で取組めるまちづくりを
具体的に明確な展望と計画策定を示すよう求められた。

それが



中城村・北中城村共同のまちづくり計画(素案)

素案を住民に公開し意見(パブリックコメント)を求めた。両村住民から寄せられた意見は
◇総数156件 内訳:◇中城村84件 ◇北中城村31件 □両村に意見41件

項目ごとの分類	意見の集約(一部分を抜粋) ※ 11月14日村HPに掲載 ※
①計画全体への意見 ※63件	※意見をHPで公開してほしい。 ※課題も多いが両村が共に活性する計画に期待する。 ※地域コミュニティ存続のため地域格差の解消に期待する。 ※中部広域移行とはどのような事なのか。 意見多数あり ※中部広域移行に関わる(メリット・デメリット)全般の説明会を要望する。
②土地利用への意見 ※25件	※土地の利活用で両村の課題解決を図る方策に期待する。 ※斜面緑地、自然な景観保全を守るよう。 意見多数あり ※住宅建設土地の拡大・商業用地と施設の誘致に期待する。
③歴史・文化への意見 ※9件	※歴史まちづくり・歴史文化拠点形成を両村で取組む事への期待をする。 ※中城城跡は歴史的遺産と拠点になるので棄損する開発は規制すべき。
④自然・環境への意見 ※5件	
⑤農業振興への意見 ※6件	
⑥交通・インフラへの意見 ※20件	※コミュニティバス交通機関の充実と公共交通機関への連携強化で交通ネットワーク構築を期待する。 ※自転車道の整備の推進でシェアリングサービス導入の拡充に期待する。
⑦産業⑧観光への意見 ※3件	
⑨防災関連への意見 ※6件	
⑩展望に関しての意見 ※19件	※両村に対して意見が出され、人口流動関連、両村が抱えるまちづくり展望に意見が出されており、 内容を整理してほしいとの意見等が寄せられています。



両村長の記者会見



終了後の握手



第5回 議会報告会・意見交換会

日時 令和6年2月1日(木)

開場 午後6時(6時30分から8時まで)

場所 吉の浦会館 大ホール

議会への要望・意見・提言など村民の声の受付は
「中城村議会事務局」☎098-895-4318まで

議会からのお知らせ

令和5年12月定例会は12月8日(金)から12月15日(金)まで開催予定
(一般質問は、12月11日(月)から12月14日(木)予定)
議会の日程については、12月初旬に村ホームページでお知らせします。

編集後記

ハイサイ皆さん「ちゃーがんじゅうし日々笑い
福い」お過ごしですか？
兎年も残り少なくなりましたね！

うさぎの回想で、半世紀前になるが小学校には
飼育小屋があり、餌やり当番になると自宅の
畑からキャベツや島にんじんを持参して、あげる
と美味しそうに鼻をピクピク動かしながら頬が
膨らむほど食べている様を思い出して、豊富な島
野菜が身近に在ったことを思い出しました。

12月12日「島にんじん」の日を間近に、制定6
年目を迎えます。村民の食生活を支えていた食
材も近年では台風水害や、天候不良、食材高騰化
により食することが少なくなり季節料理を、堪
能できないのが寂しく感じる季節に変わりつつ
あります。

『島にんじんの村』をもっと前面に打ち出して
村内どこ飲食店でも「チヂン」や「チヂン」や
「チヂン」の肝シジが注文できるような
食文化の村おこしを行政に期待したいな〜!!

(新垣 修)



めぐみ 屋良 照枝 小橋川 恵美 玉那覇 登 新垣 修 安里 清市 比嘉 護

議会だより
編集委員

題字提供

〈頑張りたいこと〉
バドミントンと勉強
〈将来の夢〉
学校の先生
はまね たえ
浜田 多恵



題字募集!

「議会だより」
の題字を募集します。

中城村の児童・生徒のみならず、
上手も下手も関係ありません!
あなたの字のままでいいんです!

お問い合わせは 中城村議会事務局
(☎098-895-4318)まで